

主要進学先と合格者数

国公立大学の合格者数(過去5年間)

大 学 名	H30	H29	H28	H27	H26
北海道大学					1
弘前大学					1
山形大学	3			1	
福島大学	2		2		3
茨城大学	6	2	4	2	4
宇都宮大学		1		2	1
群馬大学	1		1	1	
埼玉大学			1	1	
広島大学					1
釧路公立大学		1			
秋田県立大学			1		
会津大学	1			1	
茨城県立医療大学	1				1
前橋工科大学	1		2	1	
群馬健康科学大学			1		
群馬県立女子大学		1			
高崎経済大学		1			2
都留文科大学	1				
長野大学	1				
福知山公立大学		1			
名桜大学					1
合 計	17	7	12	9	15

■平成30年度 私立大学(のべ306名合格)

明治大／法政大／東京理科大／日本大／東洋大／駒沢大／専修大
自治医大／獨協医大／芝浦工大／東京農大／東京家政大／大妻女子大
実践女子大／昭和女子大／女子栄養大／二松学舎大／国際医療福祉大
茨城キリスト大／常磐大／白鷗大／東京電機大 他



ここで学んだこと、
ここで学んでいること。

卒業した先輩から



山本 雅史
(やまもと まさし)

山形大学 工学部
高分子有機材料工学科
結城中学校出身

下館二高は「文武両道」を教育目標にし、学業のみならず部活動にも力を入れている伝統校です。そのため、学業と部活動を両立させている生徒が数多くいます。それらの生徒の学校生活を支えているのは、空調が整備された教室や、自習室として利用できるブライツホールや図書室などの快適な学習環境と、進路や学習面での相談に快く応じてくれる頼りになる先生方です。様々な方法で生徒の能力を伸ばそうとしてくれる先生方がいることで、学習へのやる気も保つことができます。

部活動では、自ら進んで活動する人が多く、毎日練習して結果を残していました。楽しみながら続けられる自分に合った部活動が見つかるはずでした。

下館二高で、新しい事や新しい人に出会い、自らを成長させながら充実した三年間を送って下さい。



茂木 香里
(もぎ かおり)

自治医科大学 看護学部
看護学科
下館南中学校出身

下館二高には生徒が充実した学校生活を送るための環境が整っていると思います。私は行きたい大学がなかなか見つからず悩んでいたため、進路指導室を利用して大学調べを行っていました。進路指導室には大学のパンフレットだけでなく、赤本や先輩方の受験レポートもあり綿密に調べることができました。他にも自習室として利用できるブライツホールや図書室など、学習環境が充実しています。

また、下館二高はとても親身な先生ばかりです。相談や質問を真剣に聞いて下さったり、学校生活の中でも先生から積極的に声を掛けてくださるため、先生と生徒は良好な関係を築けていると思います。

短い高校生活の中で、勉強にも部活にも行事にも全力で取り組める環境が下館二高にはあります。もちろん最高の友人と尊敬する先生にも出会えます。ぜひ、この下館二高で青春の1ページを刻んで下さい。



榎戸 愛
(えのきと めぐみ)

二松学舎大学 文学部
中国文学科
桃山中学校出身

下館二高は、学業、部活動ともに力を入れている伝統ある学校です。学習に適した施設があり、とても勉強しやすい環境が整えられています。先生方は、生徒一人ひとりの声に耳を傾けて熱心に相談にのってくださるのでどんな時にも力になります。部活動では、書道部、美術部、ライフル射撃部などが全国大会へ出場しています。他にも、たくさんの部活がすばらしい成績を残しています。

また、下館二高は行事にも力を入れています。生徒が主体となり、自分たちの力で行事を作り上げます。クラスみんなで協力し、一致団結することで絆が深まり、最高の思い出を作ることができました。

私は、部活動に所属し、クラス以外にたくさんの友人を作ることです。充実した三年間を過ごすことができました。書道部で入部以来目標だった全国大会へ出場したことは、私の高校生活の一番の思い出です。

下館二高には、やりたいことを探したり、自分の夢や目標を決定したり、実現するための環境が整っています。ぜひ皆さんも下館二高に入学し、部活に入部し、充実した高校生活を送ってください。



渡辺 拓海
(わたなべ たくみ)

茨城大学 人文社会学部
法律経済学科
下館中学校出身

夢や目標を実現させることができる場所、それが下館二高です。教育目標に「文武両道」を掲げ、学業と部活動の二つの道で自分の輝ける場を創り出すことができます。伝統を重んじる校風で、礼儀を身につけることができ、人間性を磨くこともできます。

進路決定のためには先生方の厚いサポートがあり、進路指導室には赤本や過去問、様々な大学の資料が備わっています。また、ブライツホールや大講義室など、自習や課外のための環境も整っています。進路相談に親身に乘ってくれる先生方と、学習に集中できる環境は、第一志望の大学に合格するために必要不可欠なものでした。

学校行事には体育祭や文化祭、球技会があり、毎年それぞれのクラスで団結して優勝を目指します。このような体験は高校生活でしかできないものであり、いい思い出になるでしょう。

高校生活での明暗を分ける鍵は、自分自身のなりたい姿を明確に想像することができるかどうかにあると思います。ぜひ夢や目標の実現のために下館二高に入学し、充実した三年間を過ごしてほしいと思います。